

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年10月〔往航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 往航（アジア 18 ヶ国・地域→米国）の荷動き

- (1) 2019年10月のアジア（18 ヶ国・地域）から米国へのコンテナ荷動き量は、前年比8ヶ月ぶりの減少となる10.2%減の156.2万TEU。1-10月の累計では前年同期比1.1%増の1,485.2万TEU。
- (2) 国別では、日本（0.9%増）、台湾（3.3%増）、ベトナム（35.5%増）、インド（0.3%増）などが増加となったものの、中国（21.4%減）、韓国（4.1%減）などは減少。地域別では、ASEAN（28.5%増）、南アジア（2.2%増）ともに増加。
- (3) 品目別では、「家具及び家財道具」（寄与度1.3%減）、「自動車部品」（同1.3%減）、「おもちゃ」（同1.0%減）、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（同0.9%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は、2ヶ月連続の増加となる0.9%増の5.8万TEU。品目別の1位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「自動車部品」（49.7%減）が3ヶ月連続の減少となったものの、3位の「タイヤ及びチューブ」（12.5%増）が4ヶ月連続の増加、4位の「建設機械」（7.7%増）が24ヶ月連続の増加。
- (5) 中国は、6ヶ月連続の減少となる21.4%減の90.0万TEU。1位の「家具及び家財道具」（31.6%減）が10ヶ月連続の減少、2位の「繊維及びその製品」（9.1%減）及び4位の「床材・ブラインド等のプラスチック製品」（26.9%減）が2ヶ月連続の減少、3位の「一般電気機器」（16.9%減）が3ヶ月連続の減少。香港は10ヶ月連続の減少となる32.7%減の2.0万TEU。
- (6) 韓国は、13ヶ月ぶりの減少となる4.1%減の8.2万TEU。1位の「自動車部品」（35.7%減）が5ヶ月ぶりの減少、3位の「タイヤ及びチューブ」（23.0%減）が4ヶ月ぶりの減少。
- (7) 台湾は、14ヶ月連続の増加となる3.3%増の6.3万TEU。1位の「建築用具及び関連品」（16.0%減）及び2位の「自動車部品」（36.6%減）が2ヶ月ぶりの減少となったものの、3位の「家具及び家財道具」（37.4%増）が前年比2ヶ月連続で30%を超える増加。
- (8) ASEANは、全体では42ヶ月連続の増加となる28.5%増の34.2万TEUと過去最高を更新。ベトナムは43ヶ月連続の増加となる35.5%増の16.1万TEUと過去最高を更新。ベトナム積みで1位の「家具及び家財道具」（39.7%増）が前年比8ヶ月連続で30%を超える増加、2位の「繊維及びその製品」（13.6%増）が19ヶ月連続の増加、3位の「履物及び附属品」（18.9%増）が6ヶ月連続の増加。
- (9) 南アジアは、全体では16ヶ月連続の増加となる2.2%増の9.7万TEU。インドは16ヶ月連続の増加となる0.3%増の7.2万TEU。インド積みで1位の「繊維及びその製品」（10.8%増）及び2位の「家具及び家財道具」（0.1%増）が16ヶ月連続の増加、4位の「セメント、石、

砂、粘土等」(6.5%増)が2ヶ月ぶりの増加。

表-1 2019年10月:積国・地域別荷動き

国・地域	往 航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-10月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	1,561,785	▲10.2	100.0	14,851,930	1.1
日 本	58,470	0.9	3.7	568,027	3.3
韓 国	81,842	▲4.1	5.2	763,742	9.5
台 湾	62,914	3.3	4.0	598,409	9.8
中国+香港 計	919,236	▲21.7	58.9	9,140,570	▲6.8
中 国	899,548	▲21.4	57.6	8,924,828	▲6.6
香 港	19,688	▲32.7	1.3	215,743	▲13.7
マカオ	14	540.1	0.0	130	▲23.4
ASEAN 計	342,317	28.5	21.9	2,854,549	26.2
シンガポール	12,023	34.8	0.8	100,739	21.1
フィリピン	12,164	▲0.7	0.8	117,330	12.2
マレーシア	37,888	40.5	2.4	312,290	27.4
インドネシア	42,342	12.9	2.7	359,929	13.2
タ イ	62,544	18.2	4.0	560,240	19.9
ベトナム	161,491	35.5	10.3	1,301,541	33.3
カンボジア	11,662	52.5	0.7	88,120	45.7
ミャンマー	2,203	133.5	0.1	14,361	109.9
南アジア 計	96,992	2.2	6.2	926,501	10.9
スリランカ	5,104	7.4	0.3	53,588	29.2
バングラデシュ	10,317	12.7	0.7	86,578	0.4
パキスタン	9,825	3.6	0.6	95,438	9.6
インド	71,746	0.3	4.6	690,897	11.3

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、後に若干の修正が加わる場合がある。

II. 品目別荷動き

(1) 往航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している住宅関連3品目（「家具及び家財道具」、「床材・ブラインド等のプラスチック製品」、「建築用具及びその関連品」）の合計荷動き量は、4ヶ月ぶりの減少となる12.8%減の31.6万TEU（シェア20.2%）。

品目別でみると、「家具及び家財道具」は3ヶ月連続の減少となる9.4%減の21.6万TEU。「床材・ブラインド等のプラスチック製品」は8ヶ月ぶりの減少となる19.7%減の6.2万TEU、「建築用具及びその関連品」は3ヶ月連続の減少となる19.1%減の3.8万TEU。

(2) 「繊維及びその製品」は18ヶ月ぶりの減少となる2.8%減の20.2万TEU。

(3) 「一般電気機器」は3ヶ月連続の減少となる8.9%減の10.6万TEU、「テレビ・ビデオ等の映像・音響製品」も3ヶ月連続の減少となる7.1%減の4.9万TEU。

(4) 「自動車部品」は3ヶ月連続の減少となる38.3%減の3.7万TEU、「タイヤ及びチューブ」は4ヶ月連続の増加となる4.2%増の4.9万TEU。

表-2 往航:2019年10月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-10月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 家具及び家財道具	215,753	▲9.4	▲1.3	▲0.7	13.8
2. 繊維及びその製品	202,455	▲2.8	▲0.3	5.6	13.0
3. 一般電気機器	105,880	▲8.9	▲0.6	▲2.0	6.8
4. おもちゃ	71,220	▲20.0	▲1.0	5.0	4.6
5. 床材・ブラインド等のプラスチック製品	62,372	▲19.7	▲0.9	4.4	4.0
6. タイヤ及びチューブ	49,222	4.2	0.1	3.2	3.2
7. テレビ、ビデオ等の映像・音響製品	48,905	▲7.1	▲0.2	3.1	3.1
8. 履物及び附属品	48,110	▲1.8	▲0.1	5.2	3.1
9. 建築用具及び関連品	37,814	▲19.1	▲0.5	▲2.6	2.4
10. 自動車部品	37,342	▲38.3	▲1.3	▲3.4	2.4

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 往航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位: USD/TEU,USD/FEU)						2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,830	1,820	1,320	1,350	1,380	1,150	1,190	1,500	1,400	1,240	1,260	1,120		
			40ft	2,300	2,270	1,650	1,660	1,690	1,460	1,520	1,910	1,790	1,600	1,620	1,420		
		2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		前年比	20ft	-30.6%	-25.3%	-19.7%	-20.7%	-10.9%	4.3%	18.5%	20.7%	37.9%	62.1%	66.7%	53.6%		
			40ft	-29.1%	-23.3%	-14.5%	-13.9%	-10.7%	5.5%	16.4%	22.0%	40.2%	61.9%	67.9%	54.2%		
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,840	2,660	2,380	2,240	2,180	1,920	1,990	2,290	2,020	1,670	1,770	1,700		
			40ft	3,570	3,420	3,000	2,770	2,720	2,420	2,520	2,910	2,500	2,150	2,270	2,130		
		2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		前年比	20ft	-19.0%	-11.7%	-21.8%	-16.5%	-6.9%	4.2%	14.6%	20.1%	44.1%	67.7%	73.4%	51.8%		
			40ft	-18.5%	-9.6%	-19.3%	-13.4%	-7.7%	4.5%	14.3%	19.6%	48.8%	64.7%	69.2%	55.9%		
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2017年	20ft	1,710	1,650	1,610	1,570	1,600	1,580	1,510	1,760	1,600	1,530	1,530	1,470		
			40ft	2,090	2,010	1,960	1,910	1,920	1,930	1,840	2,150	1,950	1,870	1,870	1,800		
		2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		前年比	20ft	-9.4%	-3.0%	-6.8%	-4.5%	-3.1%	-2.5%	11.9%	6.8%	11.9%	37.3%	9.8%	25.9%		
			40ft	-9.6%	-2.5%	-6.6%	-4.2%	-2.1%	-2.6%	14.7%	9.8%	9.7%	40.1%	5.3%	26.1%		
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2017年	20ft	2,810	2,920	3,050	2,680	2,860	2,680	2,440	2,750	2,490	2,310	2,280	2,410		
			40ft	3,380	3,500	3,650	3,200	3,420	3,190	2,900	3,310	2,890	2,750	2,700	2,880		
		2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		前年比	20ft	-1.1%	-5.8%	-16.7%	-4.5%	-16.1%	-9.7%	5.3%	4.7%	10.8%	24.7%	11.8%	15.8%		
			40ft	0.0%	-5.7%	-16.2%	0.0%	-15.2%	-8.5%	8.3%	7.3%	11.1%	28.0%	8.5%	18.1%		

表-4 往航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(1)EASTBOUND			(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)						2019年11月18日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
Shanghai (China)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,270	1,360	1,060	1,070	1,230	1,200	1,410	1,810	1,930	2,010	2,100	1,720		
			40ft	1,630	1,740	1,410	1,430	1,510	1,540	1,770	2,330	2,510	2,590	2,720	2,190		
		2019年	20ft	1,740	1,720	1,400	1,520	1,350	1,360	1,410	1,350	1,580	1,290	0	0		
			40ft	2,240	2,180	1,750	1,910	1,730	1,720	1,810	1,760	1,950	1,650	0	0		
		前年比	20ft	37.0%	26.5%	32.1%	42.1%	9.8%	13.3%	0.0%	-25.4%	-18.1%	-35.8%				
			40ft	37.4%	25.3%	24.1%	33.6%	14.6%	11.7%	2.3%	-24.5%	-22.3%	-36.3%				
Shanghai (China)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,300	2,350	1,860	1,870	2,030	2,000	2,280	2,750	2,910	2,800	3,070	2,580		
			40ft	2,910	3,090	2,420	2,400	2,510	2,530	2,880	3,480	3,720	3,540	3,840	3,320		
		2019年	20ft	2,630	2,540	2,270	2,380	2,330	2,250	2,330	2,340	2,390	2,050	0	0		
			40ft	3,330	3,250	2,850	3,000	2,920	2,800	2,930	2,920	2,970	2,640	0	0		
		前年比	20ft	14.3%	8.1%	22.0%	27.3%	14.8%	12.5%	2.2%	-14.9%	-17.9%	-26.8%				
			40ft	14.4%	5.2%	17.8%	25.0%	16.3%	10.7%	1.7%	-16.1%	-20.2%	-25.4%				
Yokohama (Japan)	Los Angeles (U.S.A)	2018年	20ft	1,550	1,600	1,500	1,500	1,550	1,540	1,690	1,880	1,790	2,100	1,680	1,850		
			40ft	1,890	1,960	1,830	1,830	1,880	1,880	2,110	2,360	2,140	2,620	1,970	2,270		
		2019年	20ft	1,800	1,840	1,560	1,850	1,420	1,690	1,740	1,640	1,630	1,660	0	0		
			40ft	2,110	2,270	1,920	2,230	1,730	2,030	2,080	1,930	1,920	1,940	0	0		
		前年比	20ft	16.1%	15.0%	4.0%	23.3%	-8.4%	9.7%	3.0%	-12.8%	-8.9%	-21.0%				
			40ft	11.6%	15.8%	4.9%	21.9%	-8.0%	8.0%	-1.4%	-18.2%	-10.3%	-26.0%				
Yokohama (Japan)	New York (U.S.A)	2018年	20ft	2,780	2,750	2,540	2,560	2,400	2,420	2,570	2,880	2,760	2,880	2,550	2,790		
			40ft	3,380	3,300	3,060	3,200	2,900	2,920	3,140	3,550	3,210	3,520	2,930	3,400		
		2019年	20ft	2,800	2,760	2,470	2,820	2,810	2,670	2,700	2,650	2,630	2,670	0	0		
			40ft	3,220	3,360	2,980	3,400	3,300	3,310	3,330	3,030	3,020	3,050	0	0		
		前年比	20ft	0.7%	0.4%	-2.8%	10.2%	17.1%	10.3%	5.1%	-8.0%	-4.7%	-7.3%				
			40ft	-4.7%	1.8%	-2.6%	6.3%	13.8%	13.4%	6.1%	-14.6%	-5.9%	-13.4%				

表-5 米国内地域別(西岸/東岸/ガルフ)荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2			
10月	57.7	36.3	6.0			

日本・アジア／米国間コンテナ貨物の荷動き動向について

(2019年10月〔復航〕速報値)

(公財) 日本海事センター 企画研究部

* 文中の%は、寄与度とシェア以外で特に記載がない場合は、対前年同期比を表します。

I. 復航（米国→アジア 18ヶ国・地域）の荷動き

- (1) 2019年10月の米国からアジア（18ヶ国・地域）へのコンテナ荷動き量は、前年比3ヶ月ぶりの減少となる3.8%減の57.5万TEU。一方、1-10月の累計では前年同期比0.8%増の575.5万TEU。
- (2) 国別で見ると、ベトナム（10.0%増）となったものの、日本（6.5%減）、中国（5.7%減）、韓国（12.3%減）、台湾（4.5%減）、インド（6.4%減）などが減少。地域別では、ASEAN（7.6%増）は増加となったものの、南アジア（1.5%減）は減少。
- (3) 品目別では「木材及びその製品」（寄与度2.3%減）、「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（同0.5%減）の上位品目に加え、10位以下では「金属スクラップ」（前年比79.4%減）、「野菜及び種苗類」（同11.6%減）などが減少の要因。
- (4) 日本は4ヶ月連続の減少となる6.5%減の5.9万TEU。品目別の2位（2018年の年計ベースの各国・地域の品目別順位、以下同様）の「肉及びその調整品」（20.7%減）が3ヶ月連続の減少、3位の「家具及び家財道具」（21.3%減）が6ヶ月連続の減少、4位の「野菜及び種苗類」（1.0%減）が4ヶ月連続の減少。
- (5) 中国は、3ヶ月ぶりの減少となる5.7%減の15.5万TEU。1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（7.7%減）が4ヶ月ぶりの減少、2位の「木材及びその製品」（40.2%減）が16ヶ月連続の減少、6位の「繊維及びその製品」（30.8%減）が2ヶ月ぶりの減少。香港は3ヶ月連続の減少となる33.5%減の1.8万TEU。
- (6) 韓国は2ヶ月ぶりの減少となる12.3%減の6.1万TEU。1位の「動物用飼料」（21.8%減）が3ヶ月連続の減少、2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（11.4%減）が4ヶ月連続の減少、3位の「肉及びその調整品」（20.8%減）が5ヶ月ぶりの減少。
- (7) 台湾は2ヶ月連続の減少となる4.5%減の5.4万TEU。2位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（23.4%減）が7ヶ月連続の減少、5位の「金属スクラップ」（96.9%減）が2ヶ月連続の減少、6位の「野菜及び種苗類」（56.0%減）が9ヶ月連続の減少。
- (8) ASEANは、全体では25ヶ月連続の増加となる7.6%増の16.6万TEU。ベトナムは、2ヶ月ぶりの増加となる10.0%増の4.0万TEU。ベトナム揚げで1位の「動物用飼料」（7.3%増）が4ヶ月ぶりの増加、2位の「繊維及びその製品」（36.8%増）が2ヶ月ぶりの増加、3位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（89.3%増）が3ヶ月連続の増加。

- (9) 南アジアは、全体では5ヶ月ぶりの減少となる1.5%減の6.2万TEU。インドは7ヶ月ぶりの減少となる6.4%減の4.5万TEU。インド揚げで1位の「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」（0.6%減）が5ヶ月ぶりの減少、4位の「家具及び家財道具」（5.7%減）が3ヶ月連続の減少、6位の「金属スクラップ」（84.4%減）が2ヶ月連続の減少。
- (10) 2019年10月のインバランス（往航を100とした場合の復航の比率）は、前月比1.1ポイント改善の36.5%。インバランスを国・地域別に捉えると日本100.7%、韓国74.4%、台湾85.6%、ASEAN47.9%、南アジア63.2%。インバランスに最も影響を与える中国+香港は18.6%。

表-1 2019年10月：揚国・地域別荷動き

国・地域	復航				
	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	シェア (%)	1-10月の 累計(TEU)	前年同期比 (%)
18ヶ国・地域 合計	575,178	▲3.8	100.0	5,755,388	0.8
日本	59,290	▲6.5	10.3	649,500	5.0
韓国	60,975	▲12.3	10.6	639,663	12.3
台湾	53,966	▲4.5	9.4	539,443	6.5
中国+香港 計	172,608	▲9.6	30.0	1,747,631	▲13.0
中国	155,071	▲5.7	27.0	1,548,912	▲14.7
香港	17,537	▲33.5	3.0	198,719	2.7
マカオ	48	280.0	0.0	389	39.8
ASEAN 計	165,897	7.6	28.8	1,534,819	10.6
シンガポール	17,832	▲10.9	3.1	162,180	16.0
フィリピン	14,141	4.4	2.5	122,513	6.8
マレーシア	31,383	50.8	5.5	253,985	44.9
インドネシア	34,214	▲13.2	5.9	326,746	▲4.4
タイ	21,377	5.7	3.7	219,807	6.4
ベトナム	40,279	10.0	7.0	400,180	8.0
カンボジア	2,488	8.8	0.4	23,308	3.6
ミャンマー	4,182	237.1	0.7	26,100	65.6
南アジア 計	62,395	▲1.5	10.8	643,944	4.0
スリランカ	2,603	27.0	0.5	23,405	17.8
バングラデシュ	3,711	27.7	0.6	36,635	▲0.7
パキスタン	10,907	7.9	1.9	109,606	1.8
インド	45,174	▲6.4	7.9	474,297	4.3

(注) 集計対象は、日本、韓国、台湾、中国、香港、マカオの他、ASEANのうちシンガポール、フィリピン、マレーシア、インドネシア、タイ、ベトナム、カンボジア、ミャンマーの8ヶ国、南アジアではインド、パキスタン、スリランカ、バングラデシュの4ヶ国、合計18ヶ国・地域を対象としている。また、速報値ベースでの発表のため、翌月以降に若干の修正が加わる場合がある。

II. 復航の品目別荷動き

- (1) 復航荷動き量を品目別にみると、荷動きを牽引している「紙、板紙類及びその製品（古紙含む）」は3ヶ月ぶりの減少となる2.9%減の10.1万TEU。
- (2) 「動物用飼料」は2ヶ月連続の増加となる2.5%増の5.4万TEU。
- (3) 「家具及び家財道具」は5ヶ月連続の増加となる25.5%増の3.7万TEU。
- (4) 「レジン等の合成樹脂」は18ヶ月連続の増加となる44.5%増の3.3万TEU。
- (5) 「採油用の種及び油脂」は2ヶ月連続の増加となる24.3%増の3.0万TEU。

表-2 復航:2019年10月の品目別荷動き(上位10品目)

品目名	荷動量 (TEU)	前年比 (%)	寄与度 (%)	1-10月 前年同期比(%)	シェア (%)
1. 紙、板紙類及びその製品(古紙含む)	101,431	▲2.9	▲0.5	▲6.0	17.6
2. 動物用飼料	54,427	2.5	0.2	▲1.5	9.5
3. 家具及び家財道具	36,771	25.5	1.2	8.1	6.4
4. レジン等の合成樹脂	33,077	44.5	1.7	40.3	5.8
5. 採油用の種及び油脂	29,824	24.3	1.0	▲2.4	5.2
6. 木材及びその製品	26,606	▲33.6	▲2.3	▲27.4	4.6
7. ニッケル、銅等の非鉄金属鉱	24,841	92.7	2.0	45.7	4.3
8. 繊維及びその製品	23,771	12.9	0.5	8.0	4.1
9. 肉及びその調整品	21,941	▲0.5	▲0.0	5.7	3.8
10. 鋼材及びその製品	18,965	50.4	1.1	▲0.9	3.3

Ⅲ. コンテナ運賃の動向

表-3 復航:コンテナ運賃の推移(2017年/2018年対比)

(2)WESTBOUND				(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位: USD/TEU,USD/FEU)			2019年1月9日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	600	600	640	650	670	640	620	640	630	630	640	660
			40ft	760	750	780	780	780	760	740	750	750	750	750	770
		2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820
		前年比	20ft	6.7%	6.7%	-1.6%	-4.6%	-1.5%	7.8%	21.0%	0.0%	1.6%	11.1%	10.9%	7.6%
			40ft	1.3%	2.7%	-5.1%	-5.1%	2.6%	9.2%	13.5%	0.0%	1.3%	9.3%	6.5%	6.5%
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2017年	20ft	960	970	940	960	960	930	910	920	900	900	910	910
			40ft	1,180	1,200	1,170	1,180	1,160	1,120	1,090	1,110	1,080	1,080	1,090	1,090
		2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020
		前年比	20ft	-5.2%	-6.2%	-6.4%	-8.3%	-9.4%	-5.4%	-9.9%	-10.9%	-12.2%	-6.7%	-3.3%	-3.3%
			40ft	-6.8%	-8.3%	-8.5%	-10.2%	-10.3%	0.9%	-1.8%	-3.6%	-4.6%	-10.2%	-7.3%	-6.4%
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	820	820	800	850	850	870	860	810	830	810	850	860
			40ft	1,050	1,050	1,020	1,090	1,090	1,100	1,090	1,040	1,040	1,020	1,060	1,060
		2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210
		前年比	20ft	6.1%	7.3%	10.0%	3.5%	-7.1%	-9.2%	10.5%	13.6%	8.4%	21.0%	5.9%	8.1%
			40ft	2.9%	3.8%	6.9%	1.8%	-8.3%	-8.2%	12.8%	15.4%	14.4%	24.5%	9.4%	14.2%
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2017年	20ft	1,150	1,210	1,160	1,240	1,240	1,250	1,240	1,150	1,150	1,140	1,190	1,200
			40ft	1,430	1,510	1,470	1,570	1,570	1,590	1,580	1,460	1,460	1,440	1,440	1,450
		2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730
		前年比	20ft	8.7%	3.3%	8.6%	0.8%	-1.6%	-2.4%	10.5%	17.4%	19.1%	22.8%	11.8%	12.5%
			40ft	3.5%	-2.0%	1.4%	3.2%	-4.5%	-6.3%	11.4%	21.9%	22.6%	26.4%	17.4%	19.3%

表-4 復航:コンテナ運賃の推移(2018年/2019年対比)

(2)WESTBOUND				(Drewry:Container Freight Rate Insight)						(単位: US\$/20ft, US\$/40ft)			2020年1月7日		
積地	向け地			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Los Angeles (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	640	640	630	620	660	690	750	640	640	700	710	710
			40ft	770	770	740	740	800	830	840	750	760	820	820	820
		2019年	20ft	730	710	700	700	690	690	690	680	730	710	710	750
			40ft	840	810	790	800	790	800	790	780	810	770	780	820
		前年比	20ft	14.1%	10.9%	11.1%	12.9%	4.5%	0.0%	-8.0%	6.3%	14.1%	1.4%	0.0%	5.6%
			40ft	9.1%	5.2%	6.8%	8.1%	-1.3%	-3.6%	-6.0%	4.0%	6.6%	-6.1%	-4.9%	0.0%
New York (U.S.A)	Shanghai (China)	2018年	20ft	910	910	880	880	870	880	820	820	790	840	880	880
			40ft	1,100	1,100	1,070	1,060	1,040	1,130	1,070	1,070	1,030	970	1,010	1,020
		2019年	20ft	880	780	770	770	870	860	870	870	910	870	780	810
			40ft	1,020	940	930	930	1,060	1,050	1,070	1,060	1,100	1,070	950	1,000
		前年比	20ft	-3.3%	-14.3%	-12.5%	-12.5%	0.0%	-2.3%	6.1%	6.1%	15.2%	3.6%	-11.4%	-8.0%
			40ft	-7.3%	-14.5%	-13.1%	-12.3%	1.9%	-7.1%	0.0%	-0.9%	6.8%	10.3%	-5.9%	-2.0%
Los Angeles (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	870	880	880	880	790	790	950	920	900	980	900	930
			40ft	1,080	1,090	1,090	1,110	1,000	1,010	1,230	1,200	1,190	1,270	1,160	1,210
		2019年	20ft	960	960	1,000	1,170	980	960	960	930	900	880	890	940
			40ft	1,250	1,280	1,290	1,510	1,270	1,250	1,250	1,220	1,180	1,150	1,120	1,210
		前年比	20ft	10.3%	9.1%	13.6%	33.0%	24.1%	21.5%	1.1%	1.1%	0.0%	-10.2%	-1.1%	1.1%
			40ft	15.7%	17.4%	18.3%	36.0%	27.0%	23.8%	1.6%	1.7%	-0.8%	-9.4%	-3.4%	0.0%
New York (U.S.A)	Yokohama (Japan)	2018年	20ft	1,250	1,250	1,260	1,250	1,220	1,220	1,370	1,350	1,370	1,400	1,330	1,350
			40ft	1,480	1,480	1,490	1,620	1,500	1,490	1,760	1,780	1,790	1,820	1,690	1,730
		2019年	20ft	1,390	1,360	1,370	1,320	1,340	1,490	1,370	1,350	1,210	1,210	1,180	1,250
			40ft	1,750	1,770	1,780	1,720	1,760	1,790	1,660	1,370	1,500	1,490	1,460	1,540
		前年比	20ft	11.2%	8.8%	8.7%	5.6%	9.8%	22.1%	0.0%	0.0%	-11.7%	-13.6%	-11.3%	-7.4%
			40ft	18.2%	19.6%	19.5%	6.2%	17.3%	20.1%	-5.7%	-23.0%	-16.2%	-18.1%	-13.6%	-11.0%

IV. 米国内地域別（西岸／東岸／ガルフ）荷動きの構成比の推移

米国内地域 集計年(月)	往 航			復 航		
	西岸揚 (%)	東岸揚 (%)	ガルフ揚 (%)	西岸積 (%)	東岸積 (%)	ガルフ積 (%)
2017年1月	63.5	33.0	3.5	52.3	41.0	6.6
2月	59.1	37.0	4.0	57.2	36.8	6.0
3月	64.7	31.5	3.8	59.4	34.7	5.9
4月	63.8	32.7	3.5	56.9	38.1	4.9
5月	64.8	32.0	3.2	57.6	37.8	4.6
6月	62.9	33.1	4.1	57.2	37.9	4.9
7月	63.3	32.6	4.1	56.3	38.4	5.3
8月	64.4	32.2	3.3	58.6	36.4	5.0
9月	60.4	34.8	4.9	58.3	36.6	5.1
10月	59.8	35.7	4.5	55.6	39.2	5.2
11月	65.7	30.2	4.1	57.5	37.7	4.8
12月	62.6	33.6	3.9	56.0	38.3	5.7
2018年1月	62.7	33.5	3.8	56.0	38.9	5.1
2月	62.3	33.7	4.0	56.5	37.9	5.6
3月	55.5	39.5	5.0	56.0	38.7	5.3
4月	64.8	31.4	3.8	54.9	40.3	4.8
5月	66.5	29.4	4.1	57.7	36.9	5.4
6月	60.2	35.3	4.6	56.6	37.6	5.8
7月	61.7	34.1	4.2	56.4	38.1	5.5
8月	59.9	35.6	4.5	56.8	37.6	5.7
9月	62.2	32.9	4.9	61.9	32.5	5.6
10月	60.3	34.9	4.8	55.6	37.9	6.5
11月	62.4	33.4	4.1	58.4	36.0	5.6
12月	62.2	33.0	4.8	55.8	37.9	6.3
2019年1月	59.7	35.9	4.4	57.5	36.1	6.5
2月	59.5	36.0	4.4	56.4	37.7	5.9
3月	56.1	38.1	5.9	56.7	37.0	6.3
4月	60.2	34.6	5.2	55.9	37.5	6.6
5月	60.3	35.2	4.4	55.6	37.2	7.3
6月	60.7	34.1	5.2	56.3	36.7	7.0
7月	61.7	33.5	4.7	54.9	37.6	7.5
8月	57.9	36.8	5.3	56.9	35.3	7.8
9月	59.5	35.3	5.2	58.2	34.3	7.5
10月	57.7	36.3	6.0	53.8	37.8	8.4